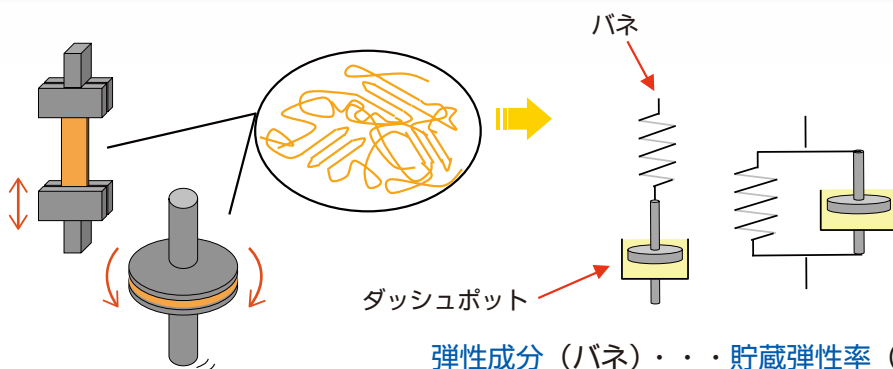


動的粘弾性測定

動的粘弾性測定では、材料の持つ性質を弾性成分と粘性成分に分けて評価することが可能である。この測定で材料の弾性率変化、ガラス転移温度などを知ることができる。

動的粘弾性測定のご概念

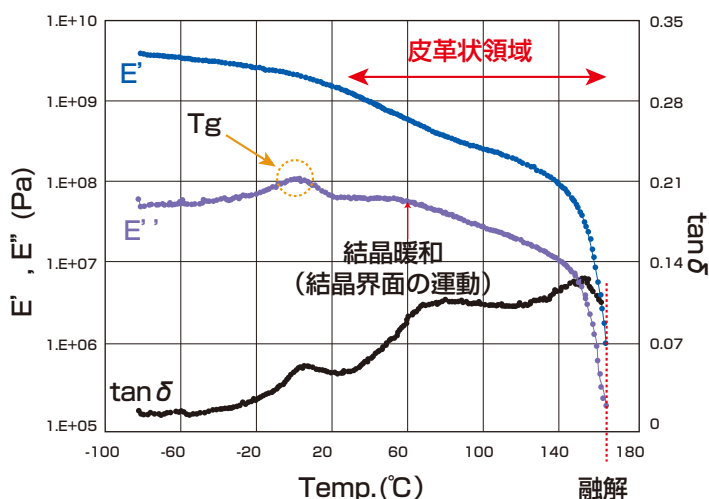


弾性成分 (バネ)・・・貯蔵弾性率 (E' , G')

粘性成分 (ダッシュポット)・・・損失弾性率 (E'' , G'')

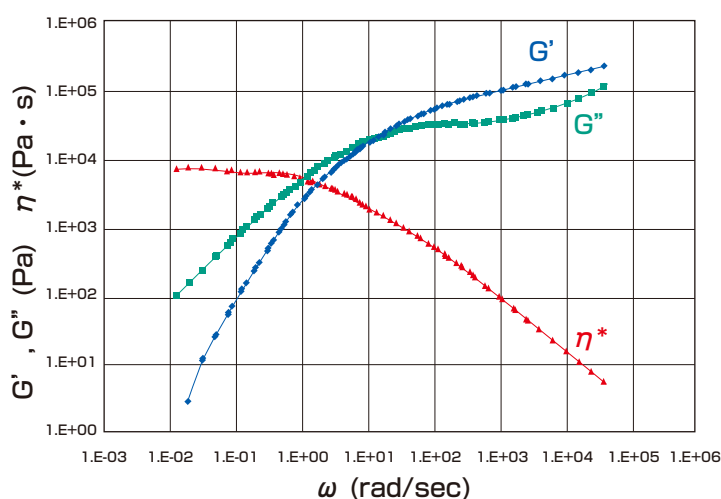
測定例

● ポリプロピレンシート の温度依存性測定



➡ 弾性率変化の他、ガラス転移温度や衝撃吸収性に関する情報など

● 熔融状態のポリエチレンの周波数 (速度) 依存性測定



➡ 成型時の挙動に関する情報や粘度曲線など

その他、目的に応じて以下のような方法で測定可能

- ・ 時間依存性測定
- ・ ひずみ依存性測定
- ・ 湿度依存性測定
- ・ 水中測定
- ・ 硬化反応 (熱・紫外線) 追跡
- など

